

WIRELESS HDMI

Simple Cast

ユーザーズマニュアル

お買い上げありがとうございます。
本書では、本製品を使用する前の準備や使用方法について記載されています。
本書の指示に従って正しくご使用ください。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ご使用の前に、必ず本書の「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- 別紙に追加情報が掲載されているときは、必ず参照してください。
- 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

- △ 注意**
- 本製品を小さいお子様の手の届く場所に放置しないでください。誤って口に入れるなどした場合、大変危険です。
 - 本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

ワイヤレス HDMI 「Simple Cast」

- 面倒なドライバーやアプリなどのインストールが不要。
- 本体のボタンをプッシュするだけで画像を映し出せるかんたん設計。
- HDMI 搭載のモニターやテレビ、プロジェクターに接続。

同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。
お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

受信機【親機】	1台
送信機【子機】	2台
受信機【親機】用アンテナ	2本
受信機【親機】用 MicroUSB ケーブル(約 150cm)	1本
送信機【子機】用 HDMI ケーブル(約 20cm)	2本
送信機【子機】用 MicroUSB ケーブル(約 20cm)	2本
送信機【子機】用 MicroUSB ケーブル(約 50cm)	2本
USB AC アダプター	1個
面ファスナー(両面テープ付※受信機の設置・固定等に使用)	2個
ユーザーマニュアル／保証書(本書)	1枚

製品保証に関して

必ず「製品保証に関して」をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご使用ください。

困った時は？

製品のよくあるご質問について

製品についてよくあるご質問を紹介しています。

URL <http://faq.princeton.co.jp/>

製品情報や対応情報について

最新の製品情報や対応情報を紹介しています。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

テクニカルサポート

Web からのお問い合わせ

URL <https://www.princeton.co.jp/support/contacts>

株式会社プリンストン テクニカルサポート

TEL 03-6670-6848 ※ つながらない場合は、E-mail でのお問い合わせもご利用ください。
受付：月曜日～金曜日の 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (祝祭日および弊社指定休業日を除く)

株式会社プリンストン

• 本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
• 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
• 本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。
• 本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
• 本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
• 本書は ®™ は明示しておりません。
• 本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

本製品は非常に精密にできていますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。
本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようにになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

△ 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
△ 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
△ 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

△	注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
○	行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）
!	行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

△ 危険

- 小さいお子様の手の届くところに置かないでください。
誤って口に入れるなどの恐れがあります。
- 航空機内では電源を切り、機内では使用しないでください。
航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがあります。

△ 警告

- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
ただしに本体に接続しているケーブルや機器をすべて取り外してください。煙が出なくなってくるから販売店に修理を依頼してください。
- ! 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体に接続しているケーブルや機器をすべて取り外して販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

- 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。
本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合や本体外装を破損した場合は、本体に接続しているケーブルや機器をすべて取り外して販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
本製品の裏ぶた、カバー、本体外装は絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。
本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。

△ 注意

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。本体外装や部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所におかないでください。
高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
万が一の事故防止のため、すぐにケーブル類や接続している機器を取り外せるようにしてください。
長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずケーブル類や接続している機器を抜いてください。
お手入れの際は、安全のためケーブル類や接続している機器を抜いてください。
濡れた手でケーブル類や接続する機器を抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクター部をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。

使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねます。

本製品で使用する電波について

本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。電波の干渉を発生する恐れがあります。

- 電子レンジ／ベースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

2.4GHz 帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。

良好な通信のために

- 他の機器とは、見通し距離の良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- 電気製品（AV 機器、OA 機器など）から 2m 以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので 3m 以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。

テレビ／ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

● 電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

- 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご留意ください。

ご使用の際は、コピーをして必要事項をご記入ください。

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合に、本保証規定に従い無料にて故障の修理を行います。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次の場合は有償修理となります。
 - 1) ご購入履歴が確認できない場合。
 - 2) 本保証書のご提示がない場合。
 - 3) 本製品または製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体こぼれ、水没等不適当なお取り扱い、または使用上の誤りにより生じた故障および損傷。
 - 6) 火災、地震、水害、壊滅、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
 - 7) 寿命を有する部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、摩耗、劣化等による場合。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有效です。（This warranty is valid only in Japan）
- 製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

保証書

製品型番：PTW-SPCAST シリアルNo.

保証期間：お買い上げ日 年 月 日から 1 年間

プリガ

お客様名： 様

〒

住所：

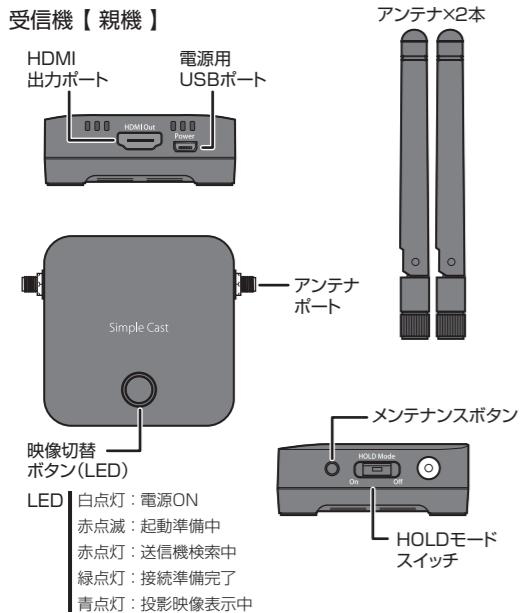
電話番号： - - E-mail :

販売店名・住所・電話番号（販売店印）

仕様

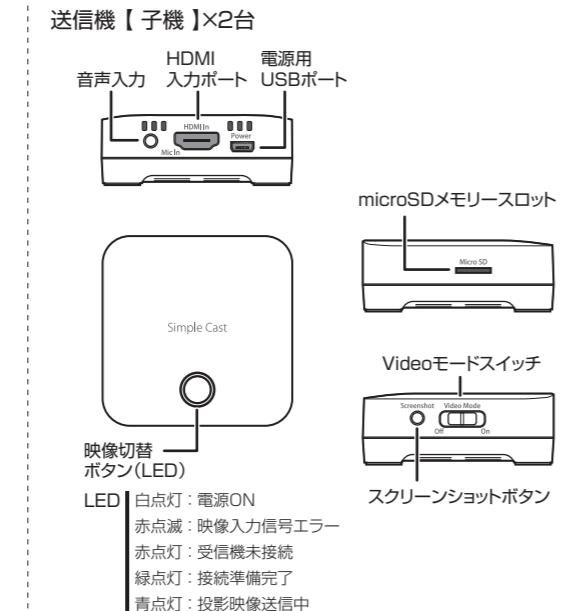
受信機【親機】	送信機【子機】
ネットワーク規格 IEEE802.11b/g/n (2.4GHz 帯)	チャンネル：1 ~ 13ch(自動)
伝送速度 最大 300Mbps (2T2R)	
無線セキュリティ WPA2-PSK (AES128bit)	
映像音声圧縮方式 H.264 / MPEG-4 AVC	
HDMI ポート 映像 1080p	出力用 HDMI × 1 (HDCP 対応)
音声 LPCM (2ch)	入力用 HDMI × 1 (HDCP 対応)
アナログ音声入力 なし	3.5mm ステレオミニジャック × 1 (※1)
SD カードスロット microSD カードスロット × 1	microSD カードスロット × 1
	スクリーンショット保存用
SD カードスロット メンテナンス用	最大 128GB までの microSD / SDHC / SDXC カード
	電源 ON
LED 白点灯	電源 ON
赤点滅 起動準備中	映像入力信号エラー
赤点灯 送信機検索中	受信機未接続
緑点灯 接続準備完了	接続準備完了
青点灯 投影映像表示中	投影映像送信中
上部ボタン(映像切替ボタン)	情報表示/ペアリング
側面ボタン メンテナンス用 (※使用しません)	スクリーンショット
HOLD Mode	Video Mode
スライドスイッチ ON: 映像の映像切替禁止</td	

各部の名称と主な機能

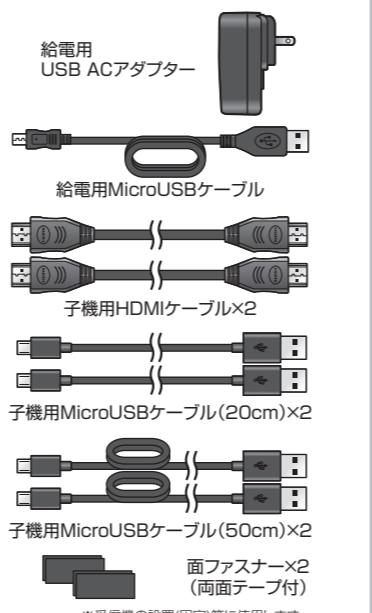


アンテナ×2本

受信機【親機】



送信機【子機】×2台



microSDカードの取り付け

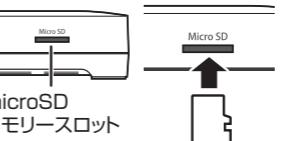
スクリーンショットの撮影

本製品は、投影中の映像のスクリーンショットを撮影して送信機【子機】に取り付けたmicroSDカードに画像データとして保存することができます。

microSDカードの取り付け

送信機【子機】側面のmicroSDメモリースロットにmicroSDカードを取り付けてください。

注意 対応するmicroSDカードは128GBまでのmicroSD/SDHC/SDXCカードです。FATまたはexFATでフォーマット後ご使用ください。



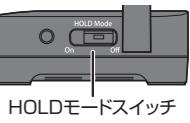
スクリーンショットの撮影

映像を投影中に送信機【子機】側面の【Screenshot】を押してください。

注意 • 連続でスクリーンショットを撮影する際は撮影間隔を1秒以上あけてください。
• スクリーンショットはmicroSDメディアのDCIM\100MEDIAフォルダーにJPEG形式で保存されます。

不意の映像切り替えを防ぐ(HOLDモードについて)

本製品には、投影中の映像の不意な切り替えを防止する『HOLDモード』を搭載しております。『HOLDモード』がオンになっている場合、送信機【子機】で映像切り替えボタンを押しても映像が切り替わりません。

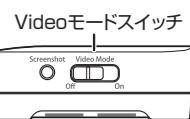


投影を終了し映像の受信待ち状態画面に戻ってから切り替えを行ってください。『HOLDモード』を使用する場合は、受信機【親機】側面の【HOLD Mode】スイッチをオンにしてください。

映像品質を切り替える(Videoモードについて)

本製品には、下記の二種類の映像モードがあります。

- 静止画の投影に最適な映像モード
- 動画の再生に最適な映像モード



映像モードは送信機【子機】側面の【Video Mode】スイッチで切り替えることができます。(※投影中は切り替えはできません。)

「Off」(プレゼンテーションモード)：遅延が少なく静止画の投影に最適です。
「On」(ビデオモード)：フレーム数が多く動画の再生に最適です。

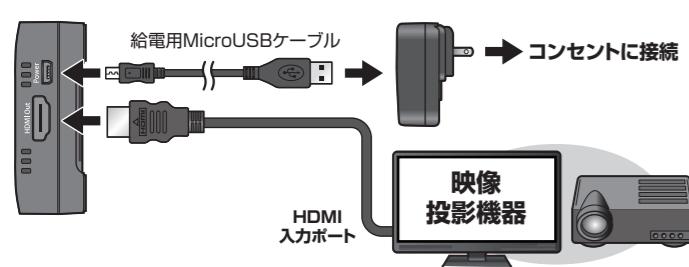
機器の準備

受信機【親機】の準備

- 受信機【親機】のアンテナポートにアンテナを取り付けます。

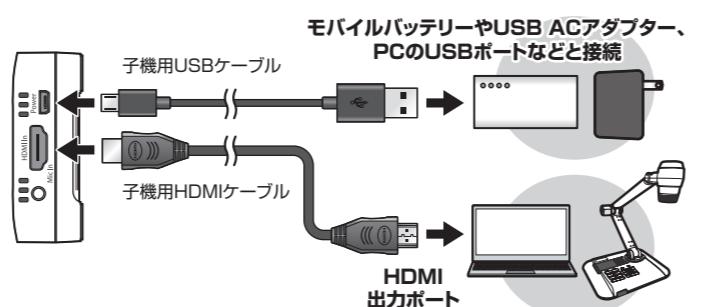


- 映像を投影する機器のHDMIケーブルを受信機【親機】に接続します。
- 給電用USBアダプターと給電用USBケーブルを使用して、受信機【親機】をコンセントに接続します。通電されると映像切替ボタンが「赤色」に点灯します。
- 予機と接続が完了すると、映像切替ボタンが「緑色」に点灯します。



送信機【子機】の準備

- 付属のUSBケーブルで、モバイルバッテリーなどUSB給電可能な機器と接続してください。通電されると映像切替ボタンが「赤色」に点灯します。(※給電元は900mA以上の供給が可能なUSBポートを使用してください。)
- 付属のHDMIケーブルで、映像を出力する機器と送信機【子機】を接続してください。
- 受信機【親機】と接続が完了し、映像出力機器からの映像信号が送信機【子機】に入力されると、映像切替ボタンが「緑色」に点灯します。



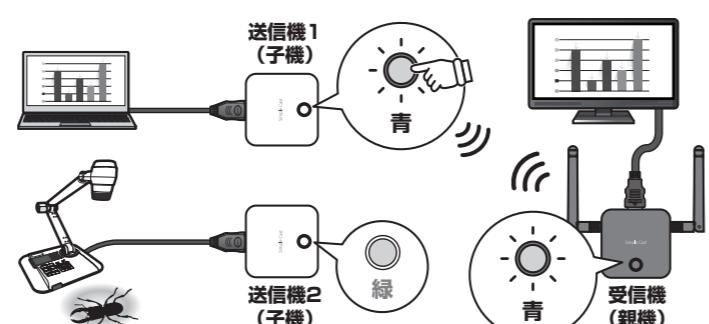
映像を投影する/映像を切り替える/投影を一時停止する

映像を投影する

送信したい送信機【子機】のLEDが「緑色」に点灯している時に映像切替ボタンを押すと、送信機【子機】と受信機【親機】の映像切替ボタンが「青色」に点灯して映像が投影されます。

HINT LEDが赤色で点滅している場合
送信機【子機】のLEDが赤点滅の場合、映像入力信号に問題があります。
映像出力機器の電源やケーブル接続等をご確認ください。

注意 投影中に送信機への映像信号(解像度等)を変更すると投影が中断されます。



映像を切り替える

映像を切り替える場合は、「緑色」に点灯している送信機【子機】の映像切替ボタンを押します。
映像切替ボタンが「青色」に点灯して、映像が投影されます。
HOLDモードがOFFの場合、一方の子機が投影中にもう一方の子機の映像切替ボタンを押すことで映像を切り替えできます。

投影を一時停止する

映像投影中の送信機【子機】の映像切替ボタンを押します。
映像の受信待ち状態画面に戻ります。

スクリーンショットの撮影

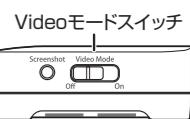
本製品は、投影中の映像のスクリーンショットを撮影して送信機【子機】に取り付けたmicroSDカードに画像データとして保存することができます。

スクリーンショットの撮影

映像品質を切り替える(Videoモードについて)

本製品には、下記の二種類の映像モードがあります。

- 静止画の投影に最適な映像モード
- 動画の再生に最適な映像モード



映像モードは送信機【子機】側面の【Video Mode】スイッチで切り替えることができます。(※投影中は切り替えはできません。)

「Off」(プレゼンテーションモード)：遅延が少なく静止画の投影に最適です。
「On」(ビデオモード)：フレーム数が多く動画の再生に最適です。

待ち受け画面について「子機検索画面」「待ち受け画面」「画面投影中」の操作について

子機検索画面



【送信機検索中...】
送信機【子機】の接続が無い場合に表示されます。

映像待ち受け画面(映像送信前/一時停止中)



【送信側のボタンを押して映像を表示します】
子機と親機が接続されている状態で、映像送信前や一時停止している場合は、待ち受け画面が表示されます。

映像待ち受け画面(映像未送信)



【送信機からの映像信号がありません。】
送信機【子機】と接続されていますが、送信機【子機】へ映像信号が入力されていない場合に表示されます。

■ 現在の通信環境や動作モードを確認する

映像を投影中に受信機【親機】の映像切替ボタンを押すと、画面左上に無線チャンネルや各モードの情報が表示されます。
表示を消す場合は、再度映像切替ボタンを押します。

接続状況表示例	
Device : Simple Cast-RX WiFi Channel : 6 WiFi Signal : 100/100 Mode : Video HOLD Mode : Off	

表示内容

Device	製品名
WiFi Channel	無線LANの使用チャンネルを表示します。初期値のAutoでは【親機】の起動時に1~13chの中から最適なチャンネルが選択されます。親機側面のメンテナンスボタンを押すことで3chに固定することもできます。
WiFi Signal	無線LANのシグナル強度を表示しています。85以上で安定するような設定環境を推奨します。
Mode	子機の状態を表示します。
HOLD MODE	HOLDモードの状態を表示します。

■ WiFiチャンネルの変更や各種情報を表示する

映像待ち受け画面表示中に送信機【子機】のスクリーンショットボタンを押すと、現在の無線チャンネルや各種情報が数秒間表示されます。

接続状況表示例

Rx:	-F/w Built : xxxxxxxxxxxx -WiFi Channel : Auto(1) +HDMI(Out) : 1920x1080
Tx:	+F/w Built : xxxxxxxxxxxx -WiFi Signal : 100

最適な WiFi チャンネルに再接続する

各種情報を表示中に再度送信機【子機】のスクリーンショットボタンを押すと、最適な WiFi チャンネルに再接続することができます。

Rx	無線 LAN の使用チャンネルを表示します。初期値の Auto では【親機】の起動時に 1 ~ 13ch の中から最適なチャンネルが選択されます。親機側面のメンテナンスボタンを押すことで 3ch に固定することもできます。
Tx	子機のファームウェアバージョン

Rx	F/w Built	親機のファームウェアバージョン
WiFi Channel	無線 LAN の使用チャンネルを表示します。初期値の Auto では【親機】の起動時に 1 ~ 13ch の中から最適なチャンネルが選択されます。親機側面のメンテナンスボタンを押すことで 3ch に固定することもできます。	
HDMI(Out)	HDMI の出力解像度	
Tx	子機のファームウェアバージョン	

表示内容

WiFi Signal

無線 LAN のシグナル強度を表示しています。85以上で安定するような設定環境を推奨します。

送信機【子機】を追加する

1台の受信機【親機】へは最大4台の送信機【子機】を使用でき、送信機は本製品と同じPTW-SPCASTTXとType-C専用のPTW-SPCASTTXCが追加可能です。

別売の送信機【子機】を購入した際などは、以下の手順でペアリングを行ってください。

■ペアリングの手順

ペアリングは受信機【親機】と送信機【子機】を1:1で行います。必ず追加する送信機【子機】以外は電源をOFFにしておいてください。

- 受信機【親機】の電源をONにしてLEDが「赤点滅」になっているのをご確認ください。
受信機【親機】をモニターに接続している場合は「送信機検索中...」の画面が表示されます。
- 次に、ペアリングを行いたい送信機【子機】の電源を入れてLEDが「赤点滅」になるまでお待ちください。
- 送信機と受信機の上部にある[映像切替ボタン]を同時に押したままにしてペアリングを開始してください。
- LEDが「緑点滅」になったらボタンを離してください。数秒でペアリングが完了しLEDが一度「青点滅」して再起動されます。
- 再起動後に受信機【親機】のLEDが「緑点滅」したらペアリング完了です。
受信機【親機】をモニターに接続している場合は「送信側からの映像信号がありません。」または「送信側のボタンを押して映像を表示します」の待ち受け画面に切り替わります。

困ったときは?

■ 投影中に音声や映像が途切れることがある。

送信機【子機】へ給電しているUSBポートから、供給電流の大きなUSB ACアダプター等に変更してみてください。

本製品付属のMicroUSBケーブル以外のケーブルを使用したり、USBケーブルの延長を行うと、ご使用のUSBポートによっては電力不足が発生することがあります。

■ スクリーンショットの撮影日時がおかしい。

Windows PCと送信機【子機】をUSB接続してPC時刻と同期させることができます。弊社製品ページより時刻同期プログラムと手順を入手して時刻を再設定してください。

■ 送信機【子機】の音声が出力されない。

送信機【子機】に3.5mmオーディオミニピンジャックにケーブルが接続されている場合、HDMIの音声は送信されません。

HDMIからの音声に切り替えるには、投影を一時停止して送信機【子機】から3.5mmオーディオミニピンケーブルを取り外してから、再度投影を行ってください。